

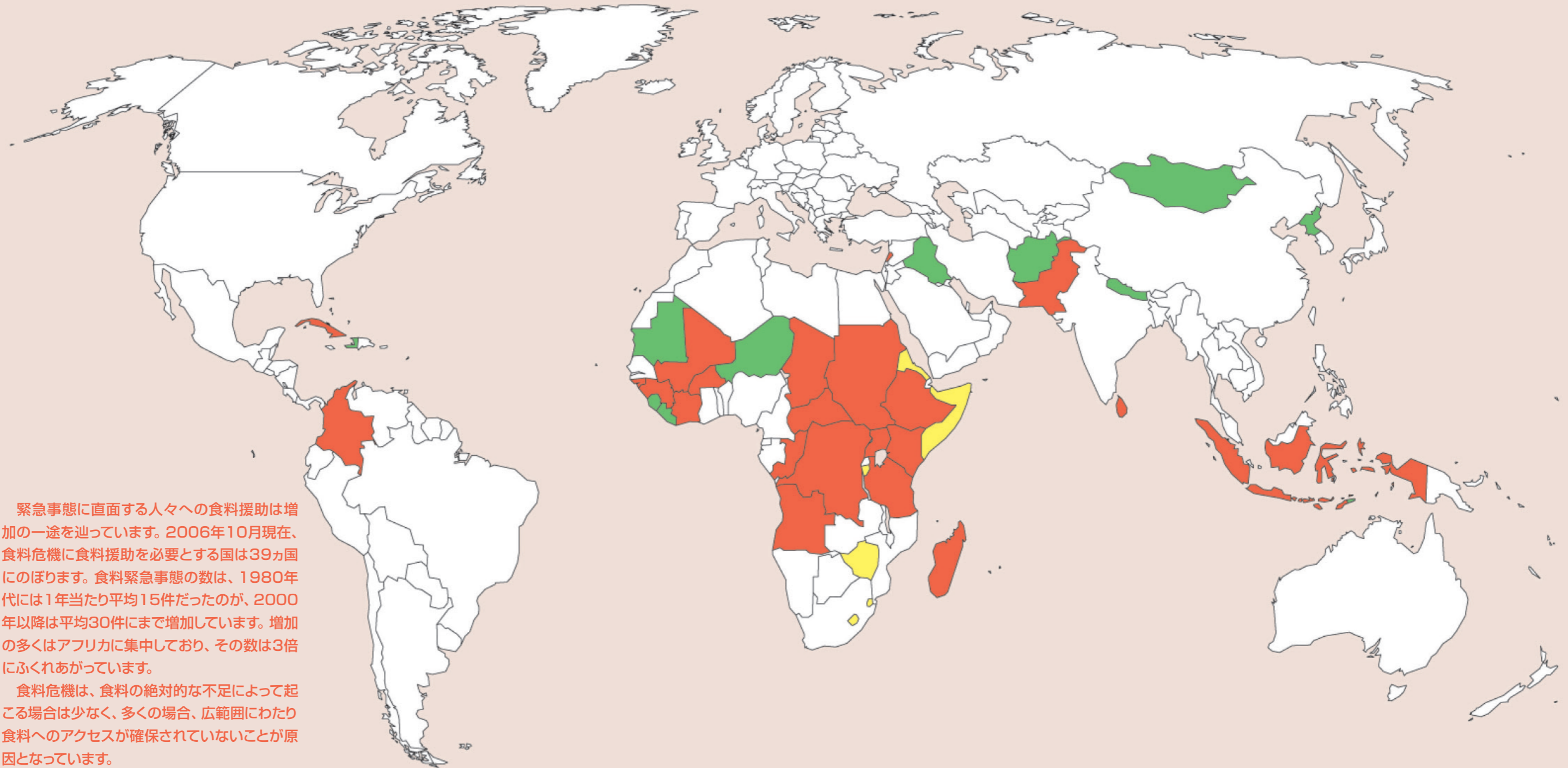
FAOの食料危機マップ

食料危機に直面し援助を必要としている国

2006年10月



Countries in crisis requiring external assistance



緊急事態に直面する人々への食料援助は増加の一途を辿っています。2006年10月現在、食料危機に食料援助を必要とする国は39カ国にのぼります。食料緊急事態の数は、1980年代には1年あたり平均15件だったのが、2000年以降は平均30件にまで増加しています。増加の多くはアフリカに集中しており、その数は3倍にふくれあがっています。

食料危機は、食料の絶対的な不足によって起こる場合は少なく、多くの場合、広範囲にわたり食料へのアクセスが確保されていないことが原因となっています。

出典：『The State of Food and Agriculture 2006』
pp.4-5, FAO, 2006

広範囲にわたり食料へのアクセスが確保されていない国

食料生産・供給量の総量が不足している国

食料不安が局地的に深刻な国